個票データの利用に関する誓約書

様式３

令和○年○○月○○日

スポーツ庁次長　　○○　○○　　　殿

私は、【個票データを用いて行う学術研究振興又は施策推進名称〇〇〇〇】のため個票データを利用するに当たり、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

記

１　　個票データの利用規約（以下「本規約」という。）に同意し、自らの立場に応じて本規約における提供申出者又は利用者の義務を負担すること。

２　　提供された個票データを個票データの提供に関する申出書（以下「申出書」という。）に記載した範囲内での利用に限定し、申出書に記載のない方法による利用（第三者への譲渡、貸与を含む。）は行わないこと。

３　　いかなる場合も、提供された個票データを用いて特定の個人、学校を識別する分析を行わないこと。

４　　提供された個票データを用いた研究等の成果の公表において、管理番号及び学校コード及び学校名、教育委員会コード及び教育委員会名その他個人、学校又は設置管理者が第三者に識別されるおそれのある情報を明らかにしないこと。

５　　提供された個票データは、申出書記載のとおりに厳重に管理し、漏えい、紛失等のないようにすること。

６　　申請された個票データ１ファイルについて、当該ファイルを記憶装置に保存する行為は１回に限定する。

また、個票データの加工又は集計により作成した中間生成物についても、個票データの取扱いに準ずるものとすること。

７　　本規約に違反した場合、本規約に従い貴庁が定める措置が適用されることに合意すること。

８　　利用期限終了日までに、提供された個票データ、集計等のためにハードディスク等の記憶装置に保存又は紙媒体等に出力した個票データ及び中間生成物のデータ、紙媒体等保存形式の如何を問わず消去したことを証明します。

９　　提供を受けた個票データを利用した研究成果等を公表すること。

１０　個票データの利用を終了した場合（当初の目的が達成できないことが判明した場合を含む。）には、ガイドライン第１０に基づき、直ちに、集計等のためにハードディスク等の記憶装置に保存又は紙媒体等に出力した個票データ及び中間生成物のデータ、紙媒体等保存形式の如何を問わず消去すること。

１１　提供された個票データの利用により何らかの不利益を被ったとしても、貴庁の責任は一切問わないこと。

１２　その他個票データの利用に際しては、貴庁の指示に従うこと。

１３　個票データの利用にあたり、本規約に加えて貴庁が利用者に対し個票データの提供に関する承諾通知書において付加した以下の条件を遵守すること。

　（個票データの利用にあたっての追加条件）

令和　　年　　月　　日

所属機関名　　　　職名　　　　氏名

利用者

利用者

利用者

利用者

利用者